

避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2023 年 9 月 28 日(木) 15 : 30 ~ 17 : 00
- 2 開催場所 【 南第二小学校 ・ 都立成瀬高等学校 】
- 3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。]

【 南第二小学校 】	学校長	出席	副校長
【 都立成瀬高等学校 】	学校長	副校長	出席
指 定 職 員	所属 南第二小 担当	4名	(出席)
	所属 都立成瀬高等学校 担当	3名	(出席)
	所属 子ども生活部子ども家庭支援センター	氏名 沼田 知也	(出席)
	所属 子ども生活部保育・幼稚園課支援係	氏名 若杉 壮一	(出席)
	所属 町田市防災課	2名	

市民

組織名	成瀬団地自治会	氏名	1名
組織名	成瀬町内会	氏名	3名
組織名	成瀬松風台自治会	氏名	1名
組織名	第二なるせ会	氏名	2名
組織名	南成瀬中央町内会	氏名	3名
組織名	鹿島自治会	氏名	2名
組織名	エステ・スクエア成瀬	氏名	2名

4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

【1自己紹介】

参加者順番に自己紹介。南第二小学校長より、6月の防災教育デーへのご協力に関して、感謝のご挨拶あり。

【2前年度振り返り】

防災課:2022年度に実施した各開設訓練について防災から説明。成瀬高校では、トイレが少ないという声があった。

マンホールトイレ設置については、都立高校の建物改築等に合わせた工事となるため、マンホールトイレだけの設置工事は行わない。

→福祉施設などでも使われている、自動ラップトイレの配備を検討しており、配備の目途がたったら、アナウンスを連絡会等で行う。

南第二小の訓練では、倉庫の位置がそれぞれ離れているため、どこになが入っているかわかるようにしたい、との声があった。

→対応としては、各倉庫に収納備品がわかるようにリストを貼ることで見える化(一覧をラミネートしたもの)をしたいがよいか。

各委員:お願いします。

【3マニュアルの確認】

4㎡追加 感染症のマニュアル5類に変更となったが、集団生活は感染症が蔓延しやすい環境である。「感染状況にふまえて」ということで、ガウンの有無等を緩和しているが状況に応じた対応を避難施設で行う。

成瀬高校マニュアルにおける備蓄品一覧について、倉庫に入りきらない部分は地域の拠点倉庫にある。全部足した数字を記載している。

委員:備蓄品の食品だけ、拠点倉庫のものが含まれているとのことだが、他の物品がどう関係になっているか。

防災課:基本的には、食料だけが表と異なっていると思うが、開設訓練時に再度確認したいと思う。

委員:分散して置いてある場所はどこか。

防災課:つくし野等に拠点倉庫があり、そういった防災課所有の拠点倉庫に集約しておいてある。調達は、市の調達輸送班が実施。

委員:4年前の認識だと、成瀬高校は、一般の人は受け入れられないとかつては言われていたが、市民も受け入れてくれるのか?

防災課:一般の避難者も通常通り受け入れる方向である。その認識については、異なるため、修正いただけると。

委員:柔道場、体育館の訓練を昨年度行った。住民が使えるという認識でいるが。

防災課:昨年訓練で見た箇所は使用可能と認識している。

委員:一番最初のころは、南2小に人数が入りきらなければ、成瀬高校に避難と聞いていた。同時に開設するのか、それとも優先順位をつけたほうがいいのか、聞いた方がいいのかもしれない。

防災課:そのような順番などは、連絡会で決めることであるので、この場で話合えればと思う。

南第二小校長:おそらく、小学校と都立学校では方針が違うので一度持ち帰るのがよいと思う。

防災課:かしこまりました。では、一度確認させていただき次回に共有いたします。

南第二小校長:【南2小マニュアルにあるチェックリスト】の確認後、もし開設できないとなったら状況を、どうやって伝えるのか。詰めておいてほしい。

防災課:デジタルでの発信、防災無線、広報車等でも呼びかけを行います。

防災課:補足だが、6月より防災WEBポータル運用を開始した。ぜひ確認いただきたい。

委員:3年間の工事期間について等マニュアルに具体的に書いていない。南成瀬小の廃校もあるが、そのあたりはどうなっているのか。また防災システムは誰が入力するのか?市の職員が入力できる余裕はない

防災課:システム入力是指定職員が行う。また、避難先については、資料をつけておりますが、成瀬高校が避難先として考えております。

委員:避難者の数字は出ているのか?果たして足りているのか。絶対数は余っていないのでは。今のうちに手当てしてほしい。

防災課:避難者推計を出しているところである。また、まずは、工事期間中までについて検討しているため、その後の動きや、南成瀬小の跡地については町田市の関連部署(企画政策課)と協議している。

委員:そもそも指定職員とはどんな役割なのか、新しい参加者もいるのもう一度伝えていただけると嬉しいです。

防災課:指定職員とは震度六弱以上の揺れで指定された学校(避難施設)に駆け付ける職員です。それぞれ4名指定されており、指定場所までは、10キロ圏内の職員で、発災後から3日間従事する。

委員:ネットが使えないときなどは、どのように連絡をしたりするのか。

防災課:デジタル化が進んでいるが、ネットが使えなくなることもある。その場合は、防災行政無線や広報車を活用して、住民に周知をする。

委員:成瀬コミュニティセンターや総合体育館が避難先でないのか。避難出来ないのはおかしい。

防災課:公共施設がすべて避難先になるのではなく総合体育館は物資拠点になるなどそれぞれ別の役割を持つことになっております。

委員:南二小は災害時に医者が来る施設になっているが、間違いはないか。

防災課:南二小は準救護連絡所として指定されている。災害の規模に応じてだが、大規模災害発生時は、医療拠点から配備されることになっている。

委員:そういった情報はどこを見れば載っているのか。

防災課:地域防災計画に記載されています。

委員:物資は各町内会が直接総合体育館に取りに行ってもいいのか。

防災課:物資は、市の調達輸送班が対応となり、各避難施設に届けることとなっている。

委員:避難施設に届いた物資を町内会員にどう配布するのか。

委員:町内会内部のことは、町内会で行うのが基本です。市の物資はあくまで避難施設に届くまでだと聞いている。

防災課:その通りです。

南二小学校長:そういった情報もマニュアルに入れておくといいと思います。防災WEBポータルについては、地震災害と風水害で避難施設を見分けつうようにしないといけないと思う。

防災課:承知しました。WEBポータルについては、間違えて避難しないことが一番なので仕様の都合もあると思うので、担当に確認してみます。

【4訓練の日程調整】

成瀬高校 12月2日 9時30分から11時30分

南第二小学校 1月20日 14時から16時

もし変更等が発生した場合は再度調整させていただきます。

【5 新たな学校づくり抜粋】

防災課:南二小の避難者は現段階では、そのまま成瀬高校への避難を想定している。そのため、2024年度までは、それぞれ南二小、成瀬高校で訓練を行い、2025年からは成瀬高校で訓練を予定している。

【6その他】

防災課:1点目、防災教育にご協力いただきありがとうございます。2点目は関東大震災100年の補助金が町内会自治会を対象に、30万を上限に100%で補助されます。締切が11月6日なのでご確認ください。

3点目がまだ防災カレッジでは、引き続きセミナー等を実施していきます。

【全体を通した質問】

委員:自治会に入っていない人には、防災について知ってもらうべきはあるのか。

防災課:町内会自治会の加入率が低くなっていることは認識しており、そのひとつの打開策として、若者を巻き込めるような取り組みを進めている。スポーツ等他分野と連携をするなど防災以外の切り口からアプ

防災課:以上で本日の連絡会は終了します。お集まりいただきありがとうございました。